



開催日時 11 月 8 日 (金) 会場 岐阜県グリーンスタジアム 天候 晴れ

【全試合結果】

第1試合 14:30	マレーシア	3	$\begin{pmatrix} 2 & - & 1 \\ 1 & - & 3 \end{pmatrix}$	4	インド
第2試合 16:30	中国	6	$\begin{pmatrix} 3 & - & 0 \\ 3 & - & 0 \end{pmatrix}$	0	オマーン
第3試合 18:30	パキスタン	2	$\begin{pmatrix} 1 & - & 1 \\ 1 & - & 1 \end{pmatrix}$	2	日本

【各試合の結果・詳細】

第1試合

マレーシア 3 $\begin{pmatrix} 2 & - & 1 \\ 1 & - & 3 \end{pmatrix}$ 4 インド

勝点 6 勝点 6
2 勝 0 分 3 敗 2 勝 0 分 3 敗

<得点>

マレーシア : 10分 #26Azeen Rizal Bin Nasir, 12分 67分 #10Faizal Saari
インド : 4分 #31RAMANDEEPSINGH, 41分 51分 #18MALAK SINGH
54分 #11MANDEEP SINGH

<戦評>

インドのセンターパスにより前半戦が開始された。マレーシアは、開始直後の1分、PCを取得。ドラッグシュートを放つも、GKに止められ、得点にはならない。インドは、スピードのあるドリブルで攻撃を仕掛け、4分#25SATBIR SINGHが右から回り込み、#31RAMANDEEPSINGHへパス。ダイレクトでヒットシュートを決め、先制点を挙げる。マレーシアは、ショートパスを丁寧に繋ぎ、相手陣内へ攻め込む。10分、#4Muhammad Azammi Adabiが右から回り込み、ゴール前の#26Azeen Rizal Bin Nasirへパス。スイープヒットで決め、同点とする。さらにマレーシアは12分、#26Azreen rizal Bin Nasirがサークル内でパスを受ける。右サイドの#10Faizal Saariへパスを出し、ヒットシュートで得点、2点目を挙げる。対するインドは、30分PCを取得。タッチシュートを狙い、ゴール左へボールを持ち込むも、惜しくもゴールの枠を外れる。2-1のまま前半戦を折り返した。後半戦に入り。点がほしいインドは猛攻を仕掛ける。41分#25SATBIR SINGHが右サイドバックライン際からゴール前の#18MALAK SINGHへ低空パス。浮いたボールに上手く合わせタッチシュート。再び同点とする。更に51分、#11MANDEEP SINGHが左サイドからシュートを放つ。一度はGKに止められるが、弾かれたボールに#18 MALAK SINGHが反応し、ダイレクトで押し込み3点目を挙げ逆転する。勢いに乗ったインドは54分、#23IMRAN KHANが右サイドからボールを打ち込む。#11MANDEEP SINGHがサークル内でパスを受けるも、ボールをはじいてしまう。レシーブミスと思われたが、左手を伸ばし、片手でゴールへと叩き込み、4点目を挙げる。追い付きたいマレーシアは67分、PCを取得。#10Faizal Saariがゴール右下へドラッグシュートを放つ。DFのスティックに当たるも、そのまま得点し、3点目を挙げる。3-4で試合は終了し、インドが勝利した。この結果、マレーシアは予選リーグ4位、インドは予選リーグ5位となった。

テクニカルオフィサー	Alfred Chan(HKG)	アンパイア	Kamran Hussein(PAK)
ジャッジ	Asif Khan(PAK) Liu Chengjun(CHN)		Shin Dong Yoon(KOR)

第2試合

中国 6 $\begin{pmatrix} 3 & - & 0 \\ 3 & - & 0 \end{pmatrix}$ 0 オマーン

勝点 9 勝点 0
3 勝 0 分 2 敗 0 勝 0 分 5 敗

<得点>

中国 : 13分 #11 LI ZECHENG、17分 58分 #15 DU TALAKE、19分 #18 GUO XIAOPING
52分 67分 #1 ZHANG ZHIXUAN

オマーン :

<戦評>

中国のセンターパスにより前半戦が開始された。開始から中国のペースで試合は進む。13分、中国#18 GUO XIAOPINGが右サイドから回り込み、逆サイドにいる#11 LI ZECHENGへパス。ダイレクトでシュートし、先制点を挙げる。さらに17分、中国はPCを取得。#26 AO WEIBAOが放ったドラッグシュートは、一度はオマーンGKに止められるが、こぼれてきた球を#15 DU TALAKEが倒れ込みながらプッシュシュートを決め、2点目を挙げる。続く19分、中国#8 E LIGUANGが右サイドから回り込み、ゴール前へパス。パスを受けた#18 GUO XIAOPINGが冷静にヒットシュートで3点目を挙げる。対するオマーンは22分、23分にPCを取得するが、中国GKのファインセーブにより、得点することが出来ない。3-0で中国がリードのまま、前半戦を折り返した。

後半開始直後36分、オマーンがPCを取得。#6 MOHNSMMAD HOBAIS AL SHARが放ったドラッグシュートは、惜しくもゴールの右ポスト当たり、得点とはならない。37分、オマーンはPCを取得するが、シュートはゴールの枠を外れ、1点を取ることが出来ない。中国は、丁寧なパス繋ぎから怒涛の攻撃を見せる。52分、23m付近から#11 LI ZECHENGがゴール前へリバースでパスを送ると、#1 ZHANG ZHIXUANが倒れ込みながらも、リバースヒットで4点目を挙げる。中国の攻撃は勢いを増し58分、PCから#15 DU TALAKEがドラッグシュートで得点。さらに67分、中国#5 WANG ZIPENGが右サイドからサークル内へボールを打ち込むと、#1 ZHANG ZHIXUANがゴール前でリバースタッチシュートを決め、オマーンを突き放す。そのまま試合は終了し、6-0で中国が勝利した。

この結果、中国は予選リーグ3位、オマーンは予選リーグ6位となった。

テクニカルオフィサー	Koichi Ueda(JPN)	アンパイア	Yuji Hosakawa(JPN)
ジャッジ	Rakesh Bahtia(IND) Asif Khan(PAK)		Ripudarman Sharma(IND)

第3試合

パキスタン 2 $\begin{pmatrix} 1 & - & 1 \\ 1 & - & 1 \end{pmatrix}$ 2 日本

勝点 13 勝点 10
4 勝 1 分 0 敗 3 勝 1 分 1 敗

<得点>

パキスタン : 34分 #9 ABDUL HASEEM KHAN、40分 #4 MUHAMMAD RIZWAN JUNIOR
日本 : 23分 #3 粥川、42分 #29 山部

<戦評>

日本のセンターパスにより前半戦が開始された。日本は、正確なパス回しから攻撃を仕掛ける。7分、サークルトップでパスを受けた#32橋は、リバースシュートを放つも、ゴールの枠を捉えることが出来ない。パキスタンは、日本のレシーブミスから速攻を仕掛ける。#8 SHAFQAT RASOOLがスピードのあるドリブルで持ち込むと、そのままヒットシュート。ボールはゴール左へ反れ、得点とはならない。日本は、組織的な守備からボールを繋ぎ、23分PCを取得。#14長澤がパスナーの#3粥川に合わせると、華麗なリバースタッチシュートを決め、先制点を挙げる。対するパキスタンは34分、#8 SHAFQAT RASOOLが右サイドからゴール前へボールを打ち込む。日本DFのレシーブミスに反応した、#9 ABDUL HASEEM KHANがリバースでそれを押し込み、同点とする。1-1のまま、前半戦を折り返した。

後半に入り40分、パキスタンは#10 MUHAMMAD RIZWANがスピードのあるドリブルでサークルへ切り込む。日本DFを引き付け、左サイドの#4 MUHAMMAD RIZWAN JUNIORへパス。ゴール左上へヒットシュートで決め、追加点を挙げる。日本は、ショートパスを丁寧に繋ぎ相手陣内へ攻め込む。42分#15山下が右サイドからサークルトップの#29山部へパス。DFの隙を突き、リバースシュートで得点。2点目を挙げ、再び同点とする。63分、パキスタンはPCを取得。#3 MUHAMMAD KHALIDがヒットシュートを放つもゴール左へ反れ、得点にはならない。追加点がほしい両チームは更に激しい攻撃を仕掛けるが、両者一歩も譲らず得点を挙げることは出来ない。2-2で試合は終了し、引き分けとなった。

この結果により、パキスタンは予選リーグ1位、日本は予選リーグ2位となった。

テクニカルオフィサー	Alfred Chan(HKG)	アンパイア	Lingam Karupusamy(MAS)
ジャッジ	K.Ananthavale(MAS) Rakesh Bahtia(IND)		Li Songxin(CHN)

明日の組み合わせ【女子】

第1試合 12:30	マレーシア	vs	中国
第2試合 15:00	日本	vs	インド
17:00	Awarding Ceremony - Women		

男子予選リーグ最終順位

		勝点	総得点	総失点	総得失点
1	パキスタン	13	21	7	+17
2	日本	10	10	6	+4
3	中国	9	16	11	+5
4	マレーシア	6	13	13	0
5	インド	6	12	12	0
6	オマーン	0	3	26	-23